

## 漁海況通信

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科

〒851-2213 長崎市多以良町1551-4 電話095-850-6304 FAX 095-850-6346

ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagasaki.jp/>

## 平成30年度 第1回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報

平成30年10月25・26日に開催されました第109回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報会議で長期予報をとりまとめましたのでお知らせいたします。

(参画機関：西海区水産研究所、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県、(一社)漁業情報サービスセンター)

## 平成30年度 第1回対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁海況予報 本文

今後の見通し(2018年11月～2019年3月)

## 海況

## (1)海流

薩南海域における黒潮北縁域は離接岸を繰り返しながら、全般的には「屋久島南付近」で変動する。

## (2)表層水温

山口県沿岸・沖合、対馬東水道、西薩・甕沖、薩南沿岸、薩南沖合、沖縄島周辺海域、黒潮流域は「やや高め」、壱岐水道、五島西沖、五島灘、天草西沖、大陸棚上は「平年並み～やや高め」で経過する。

※引用符「 」で囲んで表した平年比較の水温の高低の程度は以下のとおり。

「やや」：約3年に1回程度の出現確率

「平年並み」：約2年に1回程度の出現確率

## 漁況

## 1. マアジ

(1)来遊量：前年並み。沖合域の漁況は前年並み、沿岸域の漁況は前年・平年並み。

(2)漁期・漁場：期間を通して、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

(3)魚体：10～19cmの0歳魚(豆・ゼンゴ銘柄)および19～24cmの1歳魚(小銘柄)が主に、24cm以上の2歳魚以上(中・大銘柄)も漁獲される。

## 2. マサバ

(1)来遊量：前年並み。沖合域の漁況は前年並み、沿岸域の漁況は前年並みで、平年を上回る。

(2)漁期・漁場：期間を通して、対馬沖、沿岸域が漁場となる。

(3)魚体：25～28cmの0歳魚(豆銘柄)および28～32cmの1歳魚(小銘柄)が主に漁獲される。

## 3. ゴマサバ

(1)来遊量：前年を上回る。沖合域の漁況は前年を上回り、沿岸域の漁況は前年・平年を上回る。

(2)漁期・漁場：期間を通して、対馬沖、東シナ海、五島灘・薩南が漁場となる。

(3)魚体：沖合域では25～30cmの0歳魚(豆銘柄)および30～33cmの1歳魚(小銘柄)が主に漁獲される。沿岸域では30～37cmの1～3歳魚(小～中銘柄)が主に、37cm以上の4歳魚以上(大銘柄)も漁獲される。

## 4. マイワシ

(1)来遊量：前年・平年を下回る。

(2)漁期・漁場：期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。

(3)魚体：14～17cmの0歳魚(小羽・中羽銘柄)主体に、18～22cmの1歳魚以上(中羽・大羽銘柄)も漁獲される。

## 5. ウルメイワシ

(1)来遊量：前年・平年を下回る。

(2)漁期・漁場：期間を通して、長崎県以南の沿岸域が漁場となる。

(3)魚体：15～20cmの0・1歳魚(中羽・大羽銘柄)が主に漁獲される。

## 6. カタクチイワシ

(1)来遊量：前年を上回り、平年を下回る。

(2)漁期・漁場：漁期は後半が主体で、漁場は沿岸域が中心となる。

(3)魚体：5～8cmの0歳魚(カエリ・小羽銘柄)が主体で、8～10cmの0・1歳魚(中羽・大羽銘柄)が混じる。

注：「前年」は2017年11月～2018年3月。「平年」は過去5年の平均値。「並み」はCPUE等指標値の±20%の範囲。沖合域とは大中型まき網が操業する対馬周辺から東シナ海。